



一般財団法人CSOネットワーク  
代表理事

## 古谷 由紀子氏

消費生活アドバイザー、博士(総合政策)

(一財)CSOネットワーク代表理事、  
サステナビリティ消費者会議  
(CCFS)代表

委員等:消費者庁「消費者志向経営の推進に関する有識者検討会」  
(2019年~)や総務省「プラットフォームサービスに係る利用者情報の取扱いに関するWG」  
(2021年~)などのほか、企業の  
コンプライアンス委員会やデジタル  
諮問委員会などの委員

主な著作物:「現代の消費者主権」芙蓉書房出版(2017)、「責任あるビジネス」における実践と課題」JABESサステナビリティ経営研究(2020)

専門分野:CSR、SDGs、人権などサステナビリティに関する分野、消費者志向経営、持続可能な消費、コンプライアンス、リスクマネジメントなどの分野

## サステナビリティへの確実な歩みをもとにさらなる飛躍を

「朝日工業社コーポレートレポート2021」を拝見して、貴グループのサステナビリティへの取組みの意欲と内容の充実を実感しました。主要内容についてコメントしたいと思います。

### 1. 「朝日工業社グループSDGs基本方針」の策定および具体的施策の展開

2020年からスタートした第17次中期経営計画で「SDGs経営の推進」を重点項目に、2021年4月には「朝日工業社グループSDGs基本方針」を策定し、サステナビリティへの取組みを進展させています。またその内容は、真摯で基本を押さえた着実な歩みを期待させます。具体的には、基本のCSRの仕組みとしてISO26000をベースにして、SDGsを2030年までに「持続可能でよりよい世界」を目指すものとして具体化していること、重点課題とその具体的施策を設定していること、さらには取締役会にサステナビリティをめぐる課題への取組みを盛り込んだ、2021年6月再改訂のコーポレートガバナンス・コードにも対応しようとしていることなどから見て取れます。

今後、重点課題の各施策に対して、具体的目標を設定することをお勧めします。例えば、現在、地球温暖化がすすみ、政府のみならず、企業の間でもカーボンニュートラルを宣言するところも少なくないことも考慮し、「〇〇年までに二酸化炭素排出を実質ゼロにする」などが考えられます。目標の設定は取組みを飛躍的に進展させ、ステークホルダーからの評価にもつながるでしょう。

### 2. 高い技術力で、社会・環境課題の解決

高い技術力で、さまざまな社会・環境課題の解決を図ろうとしていることが注目されます。1つ目には、最新実験室「みえるカラボ」は、微粒子・気流可視化計測技術によって、飛沫拡散の状況を「見える化」しており、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う世界の課題の解決に大きな貢献をもたらすでしょう。2つ目には、建設業における時間外労働の上限規制や少子高齢化による就労者不足に対応するために、デジタル技術を活用しています。

現在の私たちの生活および企業の事業継続にも影響を及ぼす社会課題はたくさん存在することから、今後、貴グループの技術力とその活用を大いに期待したいと思います。

### 3. ファシリティマネジメント活用の可能性への期待

貴グループのファシリティマネジメントは、他の企業には見られないユニークな取組みです。持続可能な社会を阻害する課題は、ますます複雑化、高度化し、その解決には技術に加えて、取り組む「人」が重要なカギを握ります。自社内に多数在籍するファシリティマネジャーの資格取得者がその役割を果たしていくことの実績例の紹介も大変参考になります。今後、貴グループのファシリティマネジメントは、自社のみならず取引先の課題解決を強力に推し進めていく武器になるのではないのでしょうか。

## 第三者意見を受けて

「コーポレートレポート2021」に対して、古谷様には第三者の立場から貴重なご意見を賜り、誠にありがとうございました。当社グループは、以前からCSRを根幹に据えた経営に努めてまいりましたが、2020年からはそれをさらに深化させたSDGs経営を推進し、持続可能な社会の実現につながる取組みを積極的に進めております。古谷様に当社グループの取組みをご評価いただきましたことは、今後SDGs経営を推進していく上で、非常に励みになるものであり、また当社の技術力が社会・環境課題の解決に資するとご期待いただきましたことに、身の引き締まる思いであります。

2021年6月に再改訂されたコーポレートガバナンス・コードにより、上場企業のサステナビリティをめぐる課題への取組みがますます期待される中、古谷様よりいただきましたご意見を踏まえ、これからもより一層、SDGs経営を推進してまいります。今後とも、忌憚のないご意見を賜りますようお願いいたします。



執行役員  
経営統括グループ 統括  
兼 経営企画室長

岡本 如司